

奈良県スポーツ推進審議会委員によるご意見と計画への反映について

資料7

所属	役職	委員名	発言日	施策や目標指標等に対する主な意見 (○:施策 ※:目標指標)	計画 ページ	計画への反映状況
立命館大学	教授	佐久間 委員	H28.3審議会	○スポーツの大衆化が大切、トップを作ることが大衆化につながる	16	施策の柱「県民に夢と感動を与える競技スポーツ」として推進
			H28.3審議会	○子ども達にスポーツの大切さを教えていく人が不足。運動習慣の定着には技術ではなく、本当の楽しさを教えることが重要	15	施策「子どもにスポーツの楽しさを伝える指導者の育成・確保」として推進
			H28.3審議会	○スポーツの「見える化」が大事。普段から「見える化、見せる化」することが大切	12	情報発信力の強化を行い、スポーツの「見える化・見せる化」に努める旨記載
			H29.8HR	○スポーツ推進に寄与する団体、機関等への奨励制度の創設	12	施策「スポーツ顕彰制度の整備」として推進
			H29.9審議会	○学校施設の開放	21	施策「学校体育施設等の活用」として推進
			H29.9審議会	○学校現場での授業前の運動・スポーツの実施	15	施策「学校体育・健康教育の充実」の中で、授業前・授業間体育の取組みを進める旨記載
日本パラリンピアンズ協会	副会長	根木 委員	H28.3審議会	○現計画の基本目標に「だれもが、いつでも・・・」の『だれもが』という言葉が入ったのが良い		※改定後の計画にも引継ぎ
			H28.3審議会	○障害について、項目を分けるべきかには議論があると思うが、明確に分けることでよりいろいろな施策が考えられる	10,16	施策「障害者スポーツの推進」「パラスポーツにおける競技力向上」として記載
			H28.3審議会	○障害があってもなくても誰もが使える施設	19	施策「スポーツ施設のユニバーサルデザイン化の促進」を新たに追加
			H28.3審議会	○県内の障害者イベントでは、オリ・パラのトップアスリートの活用等も実施している。それらを見えるようにし、知ってもらうことが大切	12	情報発信力の強化を行い、スポーツの「見える化・見せる化」に努める
			H28.3審議会	○1つの柱として情報発信をしっかりとやるプロジェクトを立てることがスポーツの価値を高めることになる	12	施策「スポーツイベントや施設情報等に関する情報発信力の強化」を新たに追加
大阪ガス株式会社 アスリートネットワーク	近畿圏部地域活力創造チーム マネージャー 副理事長	朝原 委員	H29.8HR	○手軽にスポーツを楽しめる機会の提供	5	基本目標「だれもが、いつでも、どこでもスポーツに親しめる環境づくり」
			H29.8HR	○身近に楽しみながらスポーツができる環境(ハード)づくり	21	施策「身近な公共施設等の整備・活用」として推進
			H29.8HR	○子どもからトップアスリートまで、それぞれのニーズに応えられる指導者の育成・確保	12	施策「スポーツ指導者、マネジメント人材の確保、養成」の中で「子どもからトップアスリートまで、それぞれのニーズに応えられる指導者の育成・確保」について記載
			H29.8HR	○子どもの頃からの運動習慣の確立	13	施策の柱「子どもを健やかに育むスポーツの推進」として推進
			H29.9審議会	○スポーツに取り組み人が集まる場所や機会の充実(全天候型ハイテクアリーナ等)	20	施策「新たなスポーツ施設の研究」として推進
			H29.9審議会	○親と子どもと一緒にスポーツができる機会づくり	15	施策「ファミリーで楽しめるスポーツの推進」として推進
			H29.9審議会	○高齢者やビジネスパーソンが運動に親しむことができる機会づくり	10	施策の柱「ライフスタイルに応じたスポーツの推進」として推進
村長	野迫川村長	角谷 委員	H28.3審議会	○現代の子どもは通学や外遊びなど普段の生活の中で体力向上を図ることが困難(安全面の問題等)「楽しむスポーツ」はとて面白い	14~15	施策「幼児期のスポーツ(運動・遊び)」「子どもの体力向上の推進」「子どもの活動環境の充実」として推進
	御杖村長		H29.8HR	○子どもにスポーツの楽しさを伝えることで推進	14~15	施策「幼児期のスポーツ(運動・遊び)」「子どもの活動環境の充実」として推進
		伊藤 委員	H29.8HR	○スポーツによる地域振興(村を知ってもらおう機会の創出、地域住民の交流機会の創出)	23	施策「参加型スポーツイベントの実施」「スポーツツーリズムの推進」として推進
			H29.9審議会	○既存施設等の有効活用(学校校舎を活かしたぞうきんがけダッシュ)	21	施策「学校体育施設等の活用」のほか、「参加型スポーツイベントの実施」による地域のにぎわいづくりとして反映
県立奈良医科大学	整形外科部長	田中 委員	H29.8HR	○高齢者スポーツ、健康スポーツの推進	10	施策「高齢者のスポーツの推進」として推進
			H29.8HR	○地域の強みを活かし、地域に根ざしたスポーツ力の向上	7	施策「総合型地域スポーツクラブにより地域スポーツの推進」「スポーツを支える環境づくり」として推進
			H29.8HR	○スポーツ医学による競技力の向上(スポーツ傷害サポートネットワークの構築)	17	施策「スポーツ医・科学等を活用したサポート体制の整備」として推進
トップアスリート	オリンピック	千葉 委員	H29.8HR	○スポーツに関する情報発信力の強化	12	施策「スポーツイベントや施設情報等に関する情報発信力の強化」を新たに追加
			H29.8HR	○季節に応じたスポーツイベント等の展開	23	施策「季節に応じたスポーツイベント等の展開」として推進
			H29.8HR	○スポーツを通じた、障害のある人とない人の交流機会の創出	11	施策「障害のある人とない人が交流できる取組みの推進」として推進
			H29.8HR	○スポーツを通じた人間力の向上	13	施策の柱「子どもを健やかに育むスポーツの推進」として推進
			H28.3審議会	○技術だけでなく、「楽しむこと」を伝える指導者の確保・育成が大切	15	施策「子どもにスポーツの楽しさを伝える指導者の育成・確保」として推進
			H29.9審議会	○奈良県の情報発信力をもっと強化しないとイケない	12	施策「スポーツイベントや施設情報等に関する情報発信力の強化」を新たに追加
			H29.9審議会	○オリンピック・パラリンピアン等の著名人の活用	18	施策「トップアスリート等との連携によるスポーツの推進」として推進
横浜国立大学	名誉教授	蝶間林 委員	H28.3審議会	○学校授業等におけるオリンピックの活用。子ども達にそこがれを持たせることができ、オリンピック自身の指導者としての成長に繋がる	18	施策「トップアスリート等との連携によるスポーツの推進」として推進
			H28.3審議会	○指導者の確保・育成が重要	12、15、17	施策「スポーツ指導者、マネジメント人材の確保、養成」「子どもにスポーツの楽しさを伝える指導者の育成・確保」「選手・指導者等の発掘・育成強化に関する支援」として推進
			H29.8HR	○子どものスポーツが重要。指導者育成・再教育が急務	15	施策「子どもにスポーツの楽しさを伝える指導者の育成・確保」として推進
			H29.8HR	○大人が運動をしていれば、子どもは運動したがる。親の意見や活動も重要なポイント	15	施策「ファミリーで楽しめるスポーツの推進」
			H29.8HR	○スポーツ施設一覧をハンドブック形式に(公営も民営も)	12	施策「スポーツイベントや施設情報等に関する情報発信力の強化」の中で、「スポーツに関する情報を一元化して発信」する旨記載
			H29.8HR	○公園でのラジオ体操、ストレッチ等の活用	10	施策「高齢者のスポーツの推進」の中で「地域でのラジオ体操、ストレッチ等」について記載

奈良県スポーツ推進審議会委員によるご意見と計画への反映について

資料7

所属	役職	委員名	発言日	施策や目標指標等に対する主な意見 (○:施策 ※:目標指標)	計画 ページ	計画への反映状況
議会	奈良県議会議員 文教くらし委員長	宮本 委員	H28.3審議会	○総合型地域スポーツクラブはtoto助成がなくなると自立が危ぶまれるのが現実。事務局の確保も今後課題	9~10	施策「総合型地域スポーツクラブの活動の質的充実」「総合型地域スポーツクラブへの支援体制の強化」として推進
			H29.9審議会	○小中高校の体育の振興が必要	15	施策「学校体育・健康教育の充実」として推進
		中村 委員	H29.9審議会	○部活動等への専門性の高い人材の投入	15	施策「学校運動部活動・地域運動部活動の充実」の中で外部のスポーツ指導者の派遣について記載
			H29.9審議会	○奈良県の風土を活かしたスポーツの振興(山岳等)	24	施策「南部地域、東部地域の特色を活かしたスポーツイベントの展開」として推進
市長	天理市長	並河 委員	H29.8HR	○子どものスポーツが大切	13	施策の柱「子どもを健やかに育むスポーツの推進」として推進
			H29.8HR	※障害者のスポーツ大会への参加	7	指標「障害者スポーツ大会における参加者数」として新たに追加
			H28.3審議会	○トップアスリートが教育現場に入ること、その取組姿勢を見た子ども達に規範意識やあこがれ、スポーツへの関心が生まれる	18	施策「トップアスリート等との連携によるスポーツの推進」として推進
特定非営利 活動法人 ポルベニルカシハラ スポーツクラブ	理事長	福西 委員	H28.3審議会	○総合型地域スポーツクラブの質の向上	9	施策「総合型地域スポーツクラブによる地域スポーツの推進」として推進
			H28.3審議会	○SNS等を活用した情報発信。情報の一元化(イベント・講習会等)	12	施策「スポーツイベントや施設情報等に関する情報発信力の強化」を新たに追加
			H29.8月	○女性がスポーツに取り組みやすい環境づくり	10	施策「女性がスポーツに取り組みやすい環境づくり」を新たに追加
			H29.8月	※子どもの体力数値	12	指標「子どもの体力合計点」を追加
			H29.9審議会	○県内スポーツ施設のグランドデザイン検討(ランドマーク的施設の整備、スポーツ施設の拡散)	20	施策「全国規模の大会開催を視野に入れた拠点施設の整備方針の検討・推進」として取り組む
			H29.9審議会	○子育て世代の方や女性がスポーツをしやすい環境づくり	10	施策「女性がスポーツに取り組みやすい環境づくり」「子育て世代のスポーツの推進」
			H29.9審議会	○まちづくりの拠点としてのスポーツ施設の整備	20	施策「新たなスポーツ施設の研究」において取り組む
カーブス ジャパン 株式会社	取締役社長	増本 委員	H28.3審議会	○健康長寿の促進のためには、いかにしてスポーツに無関心な方々を動かし、実施率を上げるかが大切	10	施策「ライフスタイルに応じたスポーツの推進」として推進
			H28.3審議会	○生活習慣病や介護予防に運動が必要であることを、県民の多くの方々に周知する必要がある	11	施策「高齢者のスポーツの推進」の中で、「健康には運動・スポーツが有益であることを周知する」旨記載
			H29.8月	○子どものスポーツは大切。「孫と一緒に運動」というコンセプトの事業をしている	15	施策「ファミリーで楽しめるスポーツの推進」として推進
			H29.8月	○高齢者の女性の「ロコミ」の力は大きい。自治体の施策にも活かしては	12	施策「スポーツイベントや施設情報等に関する情報発信力の強化」の中で「ロコミ効果を狙い、「伝えたい、伝えやすい」情報の発信に努める」旨記載
アシックスジャパン 株式会社	取締役	松下 委員	H28.3審議会	○奈良県のスポーツ強化、競技人口の拡大という観点で見ると、種目を限定して強化してはどうか	-	具体的な事業取組みとして検討
			H28.3審議会	○プロの存在の活用(スポーツの実践だけでなく、施設の運用・活用、情報発信等も含む)	17.20	施策「プロスポーツなどの試合誘致」「新たなスポーツ施設の研究」
			H29.9審議会	○既存スポーツ資源の活用(奈良マラソンでの野外ヨガ等)	23	施策「参加型スポーツイベントの実施」の中で「奈良マラソン」をはじめとする既存のイベントのさらなる改善について記載
			H29.9審議会	○奈良のアウトドアフィールドを活かしたスポーツ振興、インバウンド向けのスポーツの振興	24	施策「スポーツツーリズムの推進」として推進
龍谷大学	教授	松永 委員	H28.3審議会	○スポーツ指導者については数も大事であるが、どう機能し、どう動くかなど質が重要	12	施策「スポーツ指導者、マネジメント人材の確保、育成」において推進
			H28.3審議会	○スポーツの価値を高めて「スポーツに少しでも時間を割こう」というライフスタイルにしないといけない	7	施策の柱「だれもがスポーツに親しめる地域スポーツの推進」の現状と課題に記載
			H28.3審議会	○大人になってから「スポーツは楽しい」という眠っている気持ち呼び起こすためには、幼児期の運動・スポーツが大切	13	施策の柱「子どもを健やかに育むスポーツの推進」の現状と課題に記載
			H29.9審議会	○計画における奈良らしさとは。健康長寿の打ち出し	-	引き続き「生き生きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」に取り組む また、奈良らしい歴史や自然を活かしたスポーツツーリズムを推進
			H29.9審議会	○スポーツ指導者の確保・養成の項目に、マネジメント人材の追記	8.11	施策「スポーツ指導者、マネジメント人材の確保、育成」と修正
奈良県総合 リハビリテーション センター	センター長	宮内 委員	H29.8HR	○自転車道の整備による地域の活性化	22	現状として「(仮称)京奈和自転車道」の整備について記載
			H29.8HR	○傷病者や高齢者向けのリハビリを兼ねた身体に負担の少ないスポーツの推進	10~11	施策「高齢者のスポーツの推進」の中で、高齢者、傷病者でも取り組める軽スポーツ、レクリエーションスポーツの推進について記載
			H29.9審議会	○自転車はひざへの負担等少なく、健康づくりに資する。奈良県でのサイクリングの振興	21	施策「オープンスペースの活用等まち中のスポーツ環境の整備」の中でサイクリング等楽しめる環境づくりを目指す旨、記載
神戸大学 大学院	教授	山口 委員	H28.3審議会	○総合型地域スポーツクラブの法人化と、質の向上	9	施策「総合型地域スポーツクラブによる地域スポーツの推進」の中で取り組む
			H28.3審議会	○スポーツツーリズムの観点から奈良の自然や地勢、特性を活かしたウォーキングやランニング、自転車での移動がしやすいまちづくり、環境整備	23	施策「自然、地勢、景観等、奈良の特性を活かしたスポーツの推進」として推進
			H29.8HR	○ファミリースポーツの振興	9.14	施策「ファミリーで楽しめるスポーツの推進」を新たに追加
			H29.8HR	○楽しい運動遊び、スポーツとの出逢い、子どものスポーツ指導者の育成	15	施策「子どもにスポーツの楽しさを伝える指導者の育成・確保」として推進
			H29.8HR	○奈良らしさとスポーツの組み合わせ(奈良の観光×スポーツ等)	22.23	施策「スポーツツーリズムの推進」として推進
			H29.8HR	○各団体をマッチングするような、奈良スポーツフォーラムのような機会を作れば、推進計画の推進に繋がる	3	県、市町村、総合型地域スポーツクラブが連携し、「(仮称)奈良県スポーツ推進審議会」を設置・運営
			H29.8HR	※法人格を有する総合型地域スポーツクラブの割合、障害者スポーツ指導者数	7	指標「法人格を有する総合型地域スポーツクラブの割合」「障害者スポーツ指導者数」を追加
			H29.8HR	※全国大会1位の奈良県選手の数・団体数	16	指標「全国大会1位の奈良県選手の数・団体数」を追加